

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	7月豪雨時の避難の際、マニュアル活用した避難や準備物の準備等、また、地域への協力要請等も出来ていなかった。	マニュアル活用の見直し、必要物品等の見直し、確認、準備	7月豪雨時の避難後にスタッフ向けのアンケートを実施。それに対してスタッフと話し合い、対策と準備を行う。	6ヶ月
2	〃	避難方法や避難場所の検討、長期化した場合、協力医療機関や協力施設から協力が得られない場合の検討(市役所への要相談)	当ホーム自体での避難、協力機関から協力を得られない場合の対策を検討	当ホームの職員とどういった順序や方法で避難をするか、どうしても在宅酸素や重度高齢者の搬送が出来ない場合の応援要請をどうするか等の検討を行う。また、長期化した場合、協力機関に受け入れをしてもらえない場合の対策を検討する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。